

広報五城目

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
電話 (018876) 代 2100番

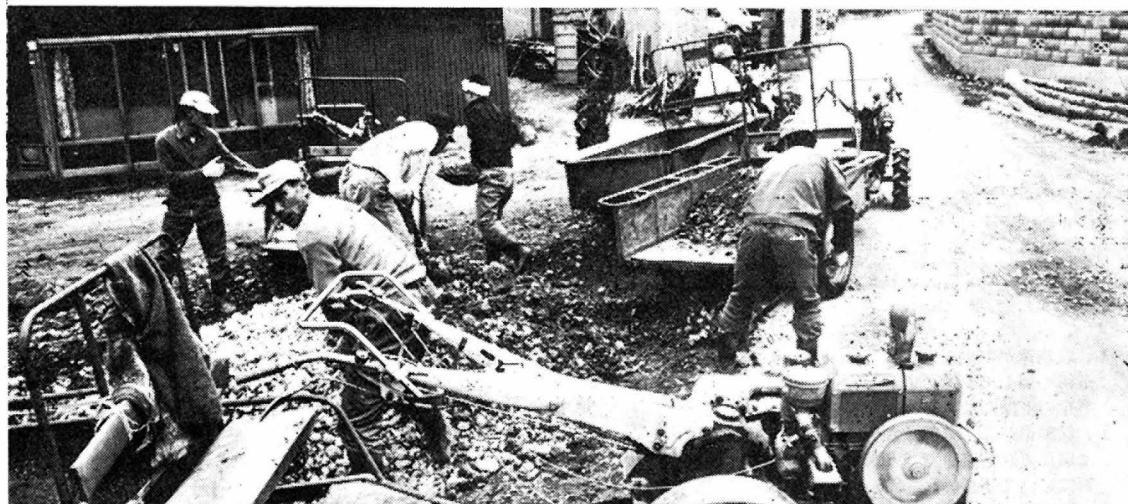
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)

毎月 1日・15日発行 郵便番号 018-17

「広報五城目」は町内の行事や町政のお知らせ、郷土の歴史みなさんからの要望、質問など幅広い内容で発行しております。この広報紙を、町外にいるみなさんの子どもや知人に送つてみませんか、故郷のたよりとしてきっと喜んでいただけると思います。町では、みなさんにかわって収送の仕事をおこないます。送りたい人の住所、氏名を書いて総務課までお申し込みください。

・秋田県五城目町・

※ 町政と町民をむすぶ広報紙



この輪を広げよう 道路整備にとりくむ上高崎親交会のみなさん

例年梅雨期を前に道路整備にとりくむ高千・下通り口部落・上高崎親交会、こうした輪を広げみんなで町づくりをしましよう。ほかにもこのような奉仕活動をしているという事例がありましたらご連絡ください。

(写真提供……上高崎部落)

- 6月のおもな行事
- 21日 家畜市場 前10,00市場 全町家庭ボーラ大会 前9,30
- 22日 民生委員会全員協議会 後1,00 第一議室
- 25日 東北高校レスリング大会(26日) 五高体育館
- 26日 農村婦人健康生活推進部落リーダー会議 第一議室
- 27日 教育委員会後1,30 会場
- 28日 職員研修 全県剣道大会 前9,00 小体育館
- 29日 山振事業および災害事業の説明会 後1,00 第一議室

目次

- 2面 五年年金加入の申し込み
ごみ収集日
- 3面 種苗交換会
協賛会「各部会」動く
カメラ・ルポ
- 4面 子どもをのばす家庭教育
学習
みんなで防ごう
梅雨期の交通事故

A: 燃がすごいので現場へ急ぎ避難場所へ荷物をはこんだ。
B: まだ燃えているのをみているだけで何もしてやれなかつた。川に腰までつかり、消防活動にがんばる消防人に頭がさがつた。
C: 火災現場のリフトを急いで役場の広場へ移動させた。現在罹災者の手足になつて活動しているリフト万才だ。

D: 無責任な話になると思うが、火勢を見て最悪でもここでとめてほしいと思っていたところでとまりほとした。

E: 所用で秋田市にいたが、五城目大火というので、すぐ秋田市からかけつけた。

F: 旅行に出かけるため秋田市に行っていたが、友人の電話ですぐ帰郷本当にびっくりした。本当に一瞬の中に忘れることのできないことを経験して行くのが、人であれば良いものを残すようみんなで気をつけていくことが肝心。

火の用心

広報サロン
ROOM

種苗交換会

協賛会「各部会」動く

秋田県種苗交換会五城目町協賛会における、事務局機構としての「各部門」では、去る二十六日の正副部長会について、各部会を開き具体的な活動に入った。

施設部会

五月三十日(土)午前九時よ

り開催し▽外小間(売店)▽植木市場▽駐車場▽自転車置場▽案内所無料休憩所▽臨時便所▽臨時灯▽放送施設▽会場間の道路整備▽歓迎培・アーチ・案内板などについて協議し、当面は「駐車場の確保」と「道路の整備」を重点に進めることにしている。

運営部会

五月三十日(土)午前十時より

開催し▽新穀感謝祭▽開・閉会式▽物故者追悼式▽談話会▽会期中の各種大会▽出品物の搬入・陳列・搬出▽即売及び売約品の取り扱い▽会場監視人対策▽会場内の暖房・点灯などについて協議し、特に急を要することで、フランクスに植栽す

開発公社初理事会

規程、資金借入などを議決

財団法人五城目町開発公社(理

事長加賀谷力司)では、六月二日役場第二会議室で第一回目の理事

会を開いた。

当日は経過報告、事務局人事、

役員事務局は次のとおりです。

理事長 加賀谷力司

理事 工藤孝二、荒川豊治、広嶋忠比古、畠山豊、伊藤卓治、齊

十五校が参加して開かれるもので、若さあふれる力と技の応酬と、特に地元五城目の健闘には大きな期待が寄せられている。

なお競技は二日間とも午前九時からはじめられますが、町民のみなさんの観戦とご声援をお願いします。

る花の委託栽培のこと、それに会期中の農事講演会の演題の検討と講師の決定を急ぐことにしている。なお種苗交換会の核行事である「談話会」への参加者は、従来は個人(篤農家的)であつたが、今年度からは協業協同、集団といった、団体活動的方向に変ることであるようだ。

が、今後残っている部門はもとより各部門とも直ちに実践につるもの、あるいはいく度か協議を重ねていくものもあるが、交換会準備もいよいよ具体的な活動に入つたので、広く住民の関心と力強いご協力を願うものです。「ふるさとの、心で迎え

催し▽展示品の輸送▽施設材料の輸送を、町の各種建設事業の状況と合わせて、円滑な輸送態勢を整えることなどを協議した

藤三四郎、館岡誠郎、北島礼三郎、佐藤敏英、石井治、監事 畑沢市郎、若松正、事務局長 加藤幸治郎

若い力と技を競う

東北高校レスリング大会

六月二十五日、二十六日 会場 五城目高校体育馆

第十六回東北高校レスリング選手権大会、第九回高松宮杯東北高校選抜レスリング大会は六月二十五日、二十六日の両日五城目高校を会場に開かれることになりま

カメラ・ルポ

新町火災善後策に万全



新町火災焼けあと



整理に尽力する役場のダンプ

6月5日午後6時20分新町に発生した火災は短時間のうちに住宅10、工場3、附属家5を焼失した。町では翌6月11時から議員全員協議会を開き善後策を協議、罹災者に対して万全を期すため相談所を設置、小畠知事も現地を視察するなど県、町とも罹災者に暖かい手をさしのべている。

五小グランド工事急ピッチ



全景をあらわしたグランド工事も慎重



9月6日五小グランド開き・全町体育祭をメドに、急ピッチで進められている。



子どもをのばす家庭教育学習

「生涯教育」ということばが近ごろずいぶんいわれるようになりました。社会のうつり変わりのはじい今日では、学校だけでは受けた教育だけではとても生活に適応しなくなっていますからでしょう。そうしたことから、熱心に社会教育活動をしている方々がたくさんおります。そのなかから子どもの成長と親の高まりをするために家庭学級教育で学習している一人の大川西野の石井征子さんの声をのせてみました。

私は五才と小学校二年になる男の子がいます。兄弟でありながら性格は全くちがいます。

大きい方は体格も同じく、どつ

りとして決してあわてず、物事

はていねいです。

弟の方は、チャキチャキと竹を

割ったような、いわゆる江戸っ子

タイプです。

こんな二人の子どもをもつ私は

親としてどう育てたらよいか

どこにポイントをおいたらいよいか

とまだうことがしばしばです。

周囲からすすめられるままで、

子どもたちの個性を新しく発見する

こともできました。

指導者のお話を夢中でメモし

ながらも兄弟の場合にあてはめて

みることもしばしばです。

「娘をもううなづの親を見れ」

ということばがあります。

子どもは親の影響を強く受けるも

のだとこのことからこのことばが

生れたのです。

子どもを育てるとのむずかし

さは子どもの成長とともに増えて

め、安全運転の基本となる点検整

備(ブレーキ、ワイパー、タイヤ

の空気圧、制動灯、方向指示灯な

ど)を十分に行なうこと。

一方、歩行

者も横断歩道

や歩道橋によ

る正しい横断

を心がけると

車がスリップ

止まりにくく

車がスリップ

止まりにくく